

櫻

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 10月18日(金) Vol.24

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」

「団結・協力を大切に」「命を大切に」



未来へのスタートライン

【ホームページへ】



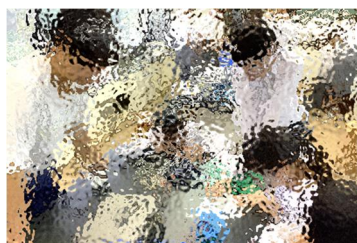
【先生が資料に基づいて説明します】



【保護者の皆さんは紙媒体で、生徒はタブレットで資料を読みながら聞いています】



【記念すべき面談第一回目。自分の思いを、しっかりと語ってくれました】



【授業も掃除も給食も、みんなと一緒に過ごせるのは、あと何日あるだろう……かけがえのない日々を一生懸命過ごしましょう】



15日(火)、3年生の生徒及び保護者に向けた、進路説明会が実施されました。

3年生は、合唱コンクールに向けて頑張る傍ら、自身の進路決定についても、先生に相談したり、ネットなどであれこれ調べたり、文化祭などに足を運んだりして、個々のペースで取り組んでいます。

中学校3年分の学習内容から出題される試験を受けることや、面接、作文の試験があること、そして、そもそも自分は希望している道に進めるのか否か……進路選択に伴う不安の種は尽きません。

しかし、この説明会や、家族との話合い、先生への相談などを通じて、入試制度を正しく理解し、慌てず、焦らずに、対策していくことが大切であると考えます。

「この説明会をスタートラインにして、家庭でもよく話し合い、最終的には、自分自身が、自分の進路を決めてほしい」と、説明会の冒頭で学年主任の先生が話しました。「私は、なぜこの進路を選んだのだろう」ということを自分に問いかけ、自分自身の心と向き合って、課題に取り組んでほしいものです。

さて、今週から「校長室面談」を開始しました。これは、3年生を対象として、昼休みや放課後などの時間に、校長室で、1対1で話をする、というものです。

進路に臨む気持ちや、将来の夢、中台中の思い出などを語ってもらい、私からは、応援メッセージを伝えています。1人につき、およそ10分程度。多少は緊張しながらも、笑顔を浮かべて、明るく元気に語ってくれています。

リラックスした雰囲気をつくり、たくさん話を引き出して、生徒自身が、残りの学校生活を大切に、入試を乗り越えようとする気持ちを高められるように支援したいと考えています。

卒業式まで、あと5ヶ月を切りました。夏休みに部活動を、そして昨日の引継ぎ式で、生徒会活動を後輩に託し、合唱を歌いきったら、いよいよ進路選択です。

私が、進路選択に向けて心がけてほしいことは、主に次の3点です。

- 残された日々を大切に過ごすこと
- 心身の健康を第一にして生活すること
- 未来の自分のためになる行動をとること

「入試は団体戦」という言葉を、よく耳にするようになりました。団体戦とはいっても、「試合」そのものに臨むのは中学3年生です。ただし、そのチームには、家族、学校の先生、そして友達がいます。チームが丸となって、本校の3年生を応援しています。

一人ひとりの未来に向かって、まず一歩踏み出した3年生の頑張りに、心から期待しています。

新しいスタートライン

17日(木)、生徒会引継ぎ式が行われました。3年生を中心とした、旧生徒会本部役員や各委員会の委員長に感謝状が贈られ、新本部役員・新委員長には任命書が授与され、全校生徒の見守る中、バトンが次の世代に受け継がれていきました。



【前生徒会長の挨拶。「生徒会へのご協力、ありがとうございました。これからは私も、生徒会活動に協力していきます」と述べました。朗らかで、前向きにリーダーシップを発揮してくれました。旧役員・旧委員長の皆さん、ありがとうございました】



【新生徒会長の挨拶。「毎日を笑顔で過ごせる学校を、一緒につくっていきましょう」と力強く呼びかけました。これまでの経験も生かしながら、新しい仲間とともに、積極的に活動することを期待しています】



【後列左から 会計、会長、書記
前列左から 書記、副会長、会計。
役職もそれぞれ確定しました。新本部役員
たちが、いよいよ始動です】



【後列左から 学習図書委員長、歌声委員長、奉仕委員長。前列左から 放送委員長、衛生委員長。毎日の活動を支え、中台
中の「あたりまえ」を維持する、委員会の
委員長たち】



【最後の任務である「引継ぎ式」を無事に
やり遂げた選挙管理委員会。準備から運営
まで、一ヶ月半、お疲れ様でした】

本校の行事は、たいへん落ち着いた雰囲気で行われています。その場にいる誰もが、話し手をじっと見つめて聞こうとする、温かい雰囲気があります。

話し手としては、若干の緊張感と、みんなが受け止めてくれる、という温かい気持ちで、話すことができます。

今回の引継ぎ式もまた然り。壇上から語りかけられた仲間の言葉に、一人ひとりが耳を傾け、しっかりと受け止めていました。端で聞いていて、一人ひとりの言葉が

確実に、みんなの心に届いているなあ、と心から感じられるひとときでした。

式を終えて、役目を果たした仲間には、感謝とねぎらいの気持ちを込めて、新たに役目を負う仲間には、協力する気持ちと期待を込めて、全校生徒から、万雷の拍手が送られました。

2年生を中心に、新しい生徒会が動き出します。これまで積み重ねてきたものを大切にしつつ、さらに改善したり、向上したり、思い切って新しくしたりして、力を合わせて挑戦してほしいと願っています。

本部役員や委員長の後ろには、生徒会員がついています。沼田新会長が提唱した「毎日を笑顔で過ごせる学校」づくりに向けて、スタートした生徒の皆さんの成長や活躍を、全力で応援していきます。

次なるスタートライン



【男子テニス部・19日(土)、2年生ペアが
郡を勝ち上がって県大会に出場します！力い
っぱい、勝負！】



【男女卓球部・19日(土)、個人戦。団体戦では、男女ともあと一步のところまで、惜しくも県大会を逃してしまいました。落ち着いて、自分のペースでプレーができるよう祈っています！】

